

2018年12月15日

中山05回05日

1R 0950	未勝利2歳未勝利馬齡1200ダ 536 524 507 507 466 435 5.4 2.0 36.6 19.6 112.0 8.5 アド 戸圭 宮北 武沢 勝正 大拓
2R 1020	未勝利2歳未勝利馬齡1800ダ 565 537 408 405 394 378 5.4 1.8 87.8 85.5 125.0 66.3 田裕 武雅 宮北 武沢 木育 嶋純
3R 1050	未勝利2歳未勝利馬齡1200ダ 450 442 434 432 402 387 7.2 44.8 4.9 9.1 2.7 103.1 丹祐 杉誠 薫人 大拓 戸圭 嶋純
4R 1120	未勝利2歳未勝利馬齡1200芝 576 517 506 489 480 466 61.7 1.3 30.8 37.7 10.0 6.9 松正 ルー 木育 木初 アド 伊工
5R 1210	新 馬2歳新 0 0 0 0 0 0 76.2 88.8 72.2 7.3 43.6 164.1 木育 内博 アド 福祐 北宏 木巧
6R 1240	新 馬2歳新 0 0 0 0 0 0 28.1 49.9 24.3 20.1 26.9 76.9 北宏 武雅 野悠 横典 嘉貴 村一
7R 1310	未勝利2歳未勝利馬齡2000芝 545 405 393 361 328 318 9.4 126.5 18.4 111.3 61.8 22.4 三皇 柴大 ビイ 村一 戸圭 マフ
8R 1340	500万3歳上500万定量1800ダ 560 528 527 526 523 501 26.5 1.2 10.3 193.0 23.5 9.8 戸圭 ビイ 内博 松正 Cデ 横典
9R 1415	ひいらぎ賞2歳500万馬齡1600芝 482 468 431 416 402 390 69.5 259.4 83.9 8.1 6.8 33.8 北友 北宏 柴善 内博 大拓 福祐
10R 1450	舞浜特別3歳上1000万定量1200ダ 567 546 544 542 512 502 3.6 25.3 115.3 3.1 32.0 13.4 ルー アド 西雄 Cデ 武沢 横典
11R 1525	ターコイズステークスG33歳上OPEN 703 627 597 568 567 564 3.0 47.6 19.4 14.7 10.4 28.3 ビイ 川信 大拓 三皇 福祐 北友
12R 1600	500万3歳上500万定量2200芝 638 610 601 565 555 554 83.3 48.4 6.6 80.1 67.2 23.4 丹祐 柴大 戸圭 木育 石裕 北宏

中京04回05日

1R 1000	未勝利2歳未勝利馬齡1400ダ 487 422 415 376 370 366 2.4 44.2 67.2 3.8 211.1 53.3 富暁 荻種 丸恭 秋真 服寿 横武
2R 1030	500万3歳上500万定量1800ダ 563 532 508 506 484 483 44.6 3.6 42.2 63.3 158.4 9.4 丸元 富暁 松大 荻種 城義 藤菜
3R 1100	500万3歳上500万定量1200ダ 568 496 481 479 476 475 12.7 114.4 41.8 2.1 42.6 6.1 藤菜 伴太 原和 荻種 城義 加祥
4R 1130	未勝利障3歳上未勝利定量3000障 670 603 488 486 481 457 1.9 6.2 3.6 91.8 244.8 8.3 平健 佐間 森馬 石深 金光 北伸
5R 1220	新 馬2歳新 0 0 0 0 0 0 7.7 6.6 5.4 53.6 18.1 13.7 津明 柴雄 川賢 荻琢 鯨克 加祥
6R 1250	未勝利2歳未勝利馬齡1600芝 547 505 457 453 451 441 7.5 15.6 29.6 41.9 9.7 79.2 津明 藤菜 小綾 鯨克 吉隼 菱裕
7R 1320	500万3歳上500万定量1400ダ 529 522 517 511 505 493 10.6 5.7 14.0 20.3 12.1 32.8 藤菜 丸元 西太 秋真 柴雄 蛭正
8R 1350	500万3歳上500万定量1800ダ 618 554 544 517 498 487 22.5 3.8 14.7 6.1 10.6 26.5 荻種 小綾 丸恭 西淳 津明 川賢
9R 1425	500万3歳上500万定量1400芝 584 581 566 557 554 524 10.3 3.2 28.9 21.7 23.7 24.3 蛭正 松大 西淳 荻種 鯨克 吉隼
10R 1500	寒椿賞2歳500万馬齡1400ダ 514 499 453 446 445 438 1.5 47.4 4.5 20.2 37.2 42.7 蛭正 丸恭 長禎 津明 中雄 田健
11R 1535	中京日経賞3歳上1000万定量1200芝 577 570 565 558 557 554 6.1 8.1 71.3 16.2 11.0 9.4 藤菜 丸元 岩純 荻種 蛭正 富暁
12R 1610	栄特別3歳上500万定量2000芝 708 634 597 594 591 574 33.6 6.9 113.7 11.1 14.2 140.5 丸元 藤菜 菱裕 津明 横武 秋真

阪神05回05日

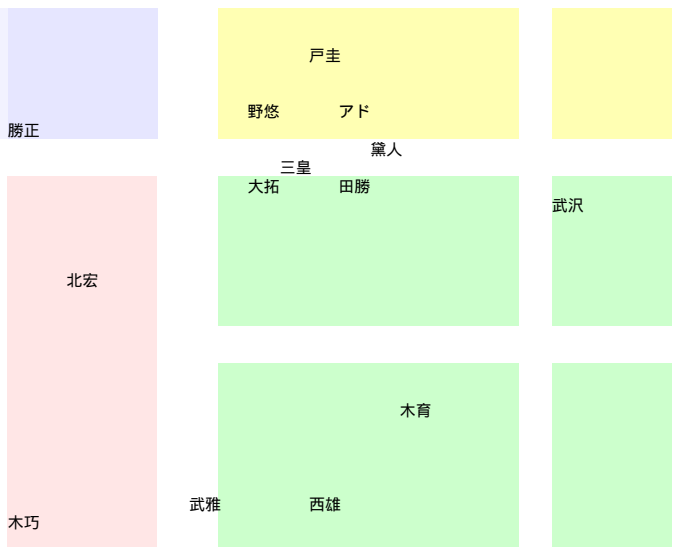
1R 1010	未勝利2歳未勝利馬齡1400ダ 533 424 419 412 374 367 27.3 5.7 33.7 15.0 332.7 3.8 松風 武豊 国恭 浜俊 岩翼 川将
2R 1040	未勝利2歳未勝利馬齡1800ダ 484 459 456 436 358 345 31.2 11.6 2.6 106.1 36.3 5.9 小太 三谷 岩康 藤貴 高稜 和竜
3R 1110	未勝利2歳未勝利馬齡1600芝 583 484 459 435 435 434 2.9 76.6 114.0 306.5 41.8 258.0 川将 浜俊 国恭 岩翼 藤佑 川栄
4R 1140	未勝利2歳未勝利馬齡2000芝 568 427 372 368 365 353 2.2 14.3 78.0 267.9 416.8 2.7 藤佑 川将 松風 柴未 古吉 和竜
5R 1230	新 馬2歳新 0 0 0 0 0 0 2.1 28.9 171.4 58.7 20.5 70.9 Mデ 国恭 酒学 藤佑 岩康 国優
6R 1300	新 馬2歳新 0 0 0 0 0 0 7.2 96.3 4.4 67.7 87.1 63.1 国優 酒学 川栄 小太 岡祥 森太
7R 1330	500万3歳上500万定量1400ダ 549 532 523 508 479 469 21.9 17.2 138.3 16.0 8.7 7.4 古吉 小太 高稜 鯨良 武豊 和竜
8R 1400	500万3歳上500万定量1800ダ 566 520 516 496 487 476 11.1 2.3 78.3 45.3 5.3 344.8 浜俊 川将 藤佑 古吉 和竜 小太
9R 1435	さざんか賞2歳500万馬齡1200芝 540 508 507 493 479 468 10.8 23.2 3.7 10.8 11.7 8.1 岩康 松風 川将 浜俊 武豊 藤佑
10R 1510	赤穂特別3歳上1000万定量1800ダ 671 608 604 588 564 550 60.0 6.4 58.3 3.9 4.8 32.4 国恭 川将 酒学 Mデ 岩康 武豊
11R 1545	タンザナイトS3歳上OPEN 609 558 556 542 534 524 12.1 20.2 46.1 6.0 198.7 58.8 和竜 小太 浜俊 Mデ 川栄 松風
12R 1620	1000万3歳上1000万定量1400芝 571 550 548 535 535 532 8.1 7.3 23.0 6.4 282.7 65.9 坂瑠 川将 藤佑 武豊 高稜 小太

1R 未勝利

536 アド 524 戸圭 507 宮北 507 武沢 466 勝正 435 大拓

Table with columns for race number, horse name, jockey, weight, age, sex, and race results. Includes names like イベリスリーフ, サンデ, ベルポート, プランタンヴェール, グリー, ニコシーナ, カネショウベリー, シンモエ, クリスタルアワード, ノルマ, セクシフラワー, ヤエノヒカリ, アロハブリーズ, トーアマール, ミコノホマレ, ペイシャコリンナ, マダムハート, キョウエイメサイア, タマモキャペリン.

2018年12月15日中山05回05日01R0950発走 未勝利 2歳未勝利馬齢1200ダ 16頭



ダ良: 32点
ダ稍: 32点
ダ重: 32点
ダ不: 32点
芝良: 32点
芝稍: 32点
芝重: 32点
芝不: 32点
逃: 18%-14%-6%
先: 49%-42%-16%
差: 24%-30%-40%
追: 6%-11%-36%
先先追: 10%
先逃差: 6%
先差追: 5%
追先差: 5%
先差差: 5%
逃先追: 5%

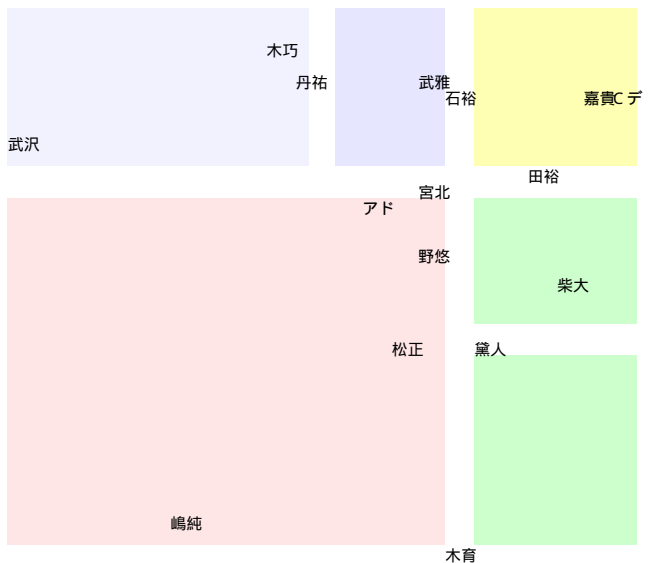
スタート地点は向正面2コーナー奥の芝地点。最初の3コーナーまでの距離は約50.2m。緩やかに中り坂を駆け下り、直線300mを駆け抜け、中央4場の中では最短。ゴール前には約2mの上り坂がある。フルゲートは16頭。芝コーススタートの上、緩やかながら下り坂を駆け下りて3コーナーに飛び込むため、テンから非常に加速が付きやすい。ハイペースは必至で、上がりの時計がかかる。重賞クラスの前半3ハロンは、芝並みの速さ。ダートの短距離なので基本的には逃げ先行馬が押し切るシーンが多いが、展開によっては前がバツリ止まる。大外からのシンガリー気が決まることもめずらしくない。展開の読みが当たれば、馬券の中にも大きく近づく。芝部分を長く走れること、砂を被ったり、揉まれたりしないで行先できる点で、外枠が有利。内枠の馬はテンのダッシュ力が速く、すんなりハナを奪うことができれば不利にはならない。逆に内枠で先行できずに中団以降に置かれると、外から他馬に被せられて苦しくなる。種牡馬成績はボストンハーバー、アフリート、タイキシャトル、フレンチデビューが上位。以下、トワイニング、コロナドズクエスト、スウェプトオーバーボードなど、ミスタープロスベクター系が全般的に強い。クラス別水準ラップ(3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(34.0-37.9)=1.11.9、3歳以上1000万(34.1-37.3)=1.11.4、3歳以上準OP・OP特別(33.7-36.7)=1.10.4、3歳以上重賞(33.2-37.0)=1.10.2)

2R 未勝利

565 537 408 405 394 378
5.4 1.8 87.8 85.5 125.0 66.3
田裕 武雅 宮北 武沢 木育 嶋純

Table with 10 columns: Race No., Jockey, Horse Name, Age, Sex, Weight, Time, etc. Contains detailed race data for 16 horses.

2018年12月15日中山05回05日02R1020発走 未勝利 2歳未勝利馬齢1800ダ 16頭



ダ良:
ダ稍:
ダ重:
ダ不:
芝良:
芝稍:
芝重:
芝不:

逃:20%-14%-7%:
先:55%-49%-14%:
差:21%-29%-42%:
追:3%-6%-36%:

先先追:9% - - :48点
先先差:8% - - :48点
逃先差:6%- - - :0点
逃先追:6%- - - :0点
先差追:5% - - :64点
先差差:5% - - :48点

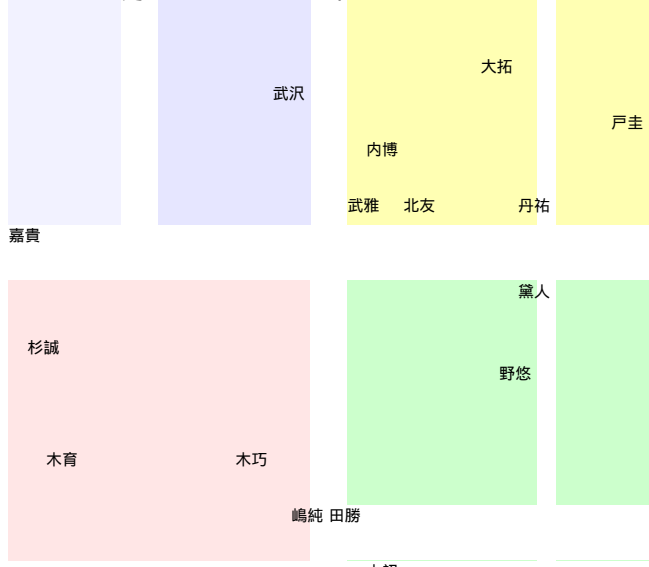
スタート地点はスタンド前直線の入り口。最初の1コーナーまでの距離は約37.5mで、スタート7コーナーは急昇30度傾斜約21m、3コーナーは急降約4.4m。JRA全10場のダートコースの中で最も高低差があるタフなコースだ。最後の直線距離は30.8mで、中央4場の中では最短となっている。スタート後の2ハロン目に速いラップが刻まれるため、前半3ハロンの時計が最も速くなる。平均ラップを見ると中盤の3ハロンで息を入れて、後半3ハロンの未勝利馬となっているが、実際には中盤でもペースが緩まず最後まで淀みない流れになることも多い。また、クラス間の平均勝ち時計の差がやや大きいのも特徴。中山のダートコースは砂が重く、時計も要する馬場のため、パワー型の馬が活躍しやすい。特に冬場は非常に時計がかかる。速い持ち時計よりも、コース適性を重視。切れがある差し馬よりも、簡単にバテない先行馬を狙うのがセオリー。差し馬同士ではなかなか決まらない。穴を狙うならば人気薄の馬の前残りがいい。一方、雨が降って脚抜きが早い馬場になると、極端な脚質の馬が台頭する。行った行ったの展開や、外からの断り込み、マクリ差しの馬が飛んでくる。1コーナーまで十分距離がある中で枠順の有利・不利はあまりないが、逃げ先行でレースを進めたい馬にとっては、内枠の方が競馬はしやすい。種牡馬成績はクロフネが断然。同馬の父フレンチデビューティも強い。あとは、シンボリクリスエス、ブライアンズタイム、グラスワンダーなどの口バレット系。ミスターブロスベクター系ではティンバーカントリーとアグネスデジタル。ハイロー系ではアグネスタキオン、その他の系統ではワイルドドラッシュに注目。 クラス別水準ラップ(3F-3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上1000万(3.7.0-3.8.1-3.8.7=1.5.3.8)、3歳以上準OP・OP特別(3.6.8-3.8.2-3.7.7=1.5.2.7)、3歳以上重賞(3.6.2-3.7.7-3.7.8=

3R 未勝利

450 442 434 432 402 387  
7.2 44.8 4.9 9.1 2.7 103.1  
丹祐 杉誠 黨人 大拓 戸圭 嶋純

Table with 16 columns: Race No, Horses, Odds, Jockeys, Trainers, etc. Includes names like テクノドリーム, ボルンタード, マイネルナイペス, etc.

2018年12月15日中山05回05日03R1050発走 未勝利 2歳未勝利馬齢1200ダ 16頭

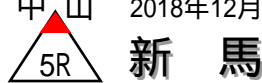


ダ良: 36点  
ダ稍: 16点  
ダ重: 48点  
ダ不: 16点  
芝良: 48点  
芝稍: 16点  
芝重: 48点  
芝不: 12点

逃: 18%-14%-6%  
先: 49%-42%-16%  
差: 24%-30%-40%  
追: 6%-11%-36%  
先先追: 10% - - :36点  
先逃差: 6% - - :16点  
先差追: 5% - - :48点  
逃先差: 5% - - :16点  
先差差: 5% - - :48点  
逃先追: 5% - - :12点

スタート地点は向正面2コーナー奥の芝地点。最初の3コーナーまでの距離は約50.2m。緩やかに中りを駆け下り、中盤から加速し、ゴール前には約2mの上り坂がある。フルゲートは16頭。芝コーススタートの上、緩やかながら下り坂を駆け下りて3コーナーに飛び込むため、テンから非常に加速が付きやすい。ハイペースは必至で、上がりの時計がかかる。重賞クラスの前半3ハロンは、芝並みの速さ。ダートの短距離なので基本的には逃げる先行馬が押し切るシーンが多いが、展開によっては前がバツリ止まる。大外からのシンガリー気が決まることもめずらしくない。展開の読みが当たれば、馬券の中にも大きく近づく。芝部分を長く走れること、砂を被ったり、揉まれたりしないで行先できる点で、外枠が有利。内枠の馬はテンのダッシュ力が速く、すんなりハナを奪うことができれば不利にはならない。逆に内枠で先行できずに中団以降に置かれると、外から他馬に被せられて苦しくなる。種牡馬成績はボストンハーバー、アフリート、タイキシャトル、フレンチデビューが上位。以下、トワイニング、コロナドズクエスト、スウェプトオーヴァーボードなど、ミスタープロスペクター系が全般的に強い。 クラス別水準ラップ(3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別 重賞(3、3歳以上500万(34.0-37.9)=1.11.9)、3歳以上1000万(34.1-37.3)=1.11.4)、3歳以上準OP・OP特別(33.7-36.7)=1.10.4)、3歳以上重賞(33.2-37.0)=1.10.2)

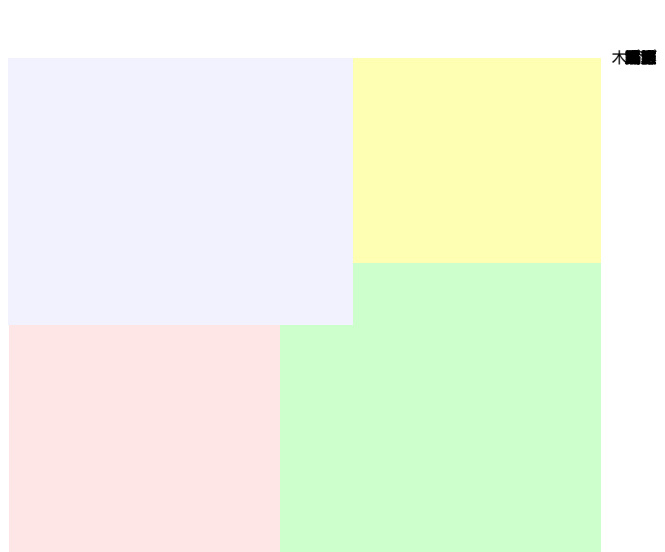




0 0 0 0 0 0  
76.2 88.8 72.2 7.3 43.6 164.1  
木育 内博 アド 福祐 北宏 木巧

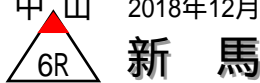
Table with columns for race details (number of horses, time, name, sex, age, weight, jockey, trainer, etc.) and race results (number of horses, time, name, sex, age, weight, jockey, trainer, etc.).

2018年12月15日中山05回05日05R1210発走 新馬 2歳新 馬馬齢1800芝 16頭



芝良: 逃:16%-9%-17%  
芝稍重: 先:47%-44%-18%  
芝重: 差:30%-32%-33%  
芝不: 追:5%-14%-29%  
ダ良: 先先追:9%--:0点  
ダ稍重: 先差差:8%--:0点  
ダ重: 先追逃:6%--:0点  
ダ不: 逃先差:5%--:0点  
逃:16%-9%-17%  
先:47%-44%-18%  
差:30%-32%-33%  
追:5%-14%-29%  
先先追:9%--:0点  
先差差:8%--:0点  
先追逃:6%--:0点  
逃先差:5%--:0点  
差先追:5%--:0点  
差先差:5%--:0点

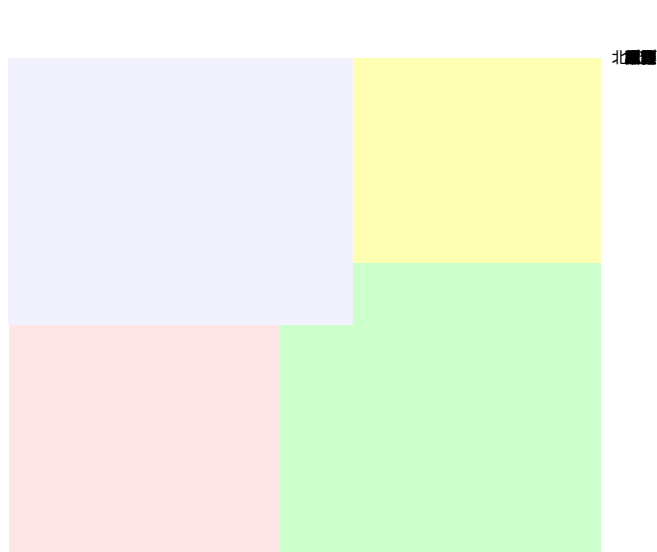
スタート地点は正面スタンド前直線の半ば、ゲートオープン後、すぐに急坂が待ち構えている。最初の1100mまでは上り坂、その後は内回りコースに入り、向正面の直線は平坦。3~4コーナーはスパイラルカーブで、緩い下り坂になっている。最後の直線距離は310mと、中央4場の中では最短。なおかつ、ゴール前には高低差2.4mの急坂がある。なお、仮柵によるコース設定はA、B、Cの3パターン。1コーナーまでの距離が短いこと、上り坂がスタートである要素があるため、展開が定まりにくい。メンバー次第でもあるが、ハイ・ミドル・スローあらゆるペースになりうる。特徴的なのは後半3ハロンの平均がクラス別であまり差がないこと。上りの競馬にはなりにくいことを示しており、序盤から中盤のペースがクラスの差に直結してくる。特に重賞は古馬G2の中山記念と、3歳牝馬限定G3のフラワーCとでは、勝ちタイムが大きく違うので注意が必要だ。枠順は内枠が有利。逃げ、先行馬が残りにくいコースであり、主導権を握りたいという馬にとっては内枠は大きなアドバンテージ。中盤のペースが厳しい前掛かりの展開になると、後方からの追い込みも決まるが、差し馬が上位を独占するようなケースはまれ。好位からの抜け出しがベスト。また、右回りのローカル競馬芝1800mに通じるコース適性が要求され、脚質を問わずこの距離で実績がある馬がよく走る。このコースを得意とする巧者の馬が出現しやすい。種牡馬成績はロベルト系のタニノギムレット、シンボリクリスエス、ブライアンズタイムが好成績。ミスターブロスベクター系ではキングカメハメハ、ウォーエンブレムが好調。ヘイロー系も来るが主流血統は全般的に回収率が低い。ノーザンダンサー系のキングヘイロー、ロックオブジブラルタルなどの一発に注意。 クラス別水準ラップ(3F-3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(36.2-36.5-35.9=1.48.6)、3歳以上1000万(36.4-36



0 0 0 0 0 0  
28.1 49.9 24.3 20.1 26.9 76.9  
北宏 武雅 野悠 横典 嘉貴 村一

Table with columns for race number, horse name, jockey, weight, and various performance metrics. Includes entries like ゴールドソックス, ベルジュネス, ハクモクレン, ノブベック, サルパ, フクノレジーナ, ベンガラグンジョウ, ムキムキムッキー, キャストロット, カズノマックイーン, リワードトリトン, タイムリメンバード, エスデス, アラゴネス, シンティラ, ミエノカムカム.

2018年12月15日中山05回05日06R1240発走 新馬 2歳新 馬馬齢1800ダ 16頭



ダ良:  
ダ稍:  
ダ重:  
ダ不:  
芝良:  
芝稍:  
芝重:  
芝不:  
逃:20%-14%-7%:  
先:55%-49%-14%:  
差:21%-29%-42%:  
追:3%-6%-36%:  
先先追:9%--:0点  
先先差:8%--:0点  
逃先差:6%--:0点  
逃先追:6%--:0点  
先差追:5%--:0点  
先差差:5%--:0点

スタート地点はスタンド前直線の入り口。最初の1コーナーまでの距離は約37.5mで、スタート後の7コーナーは急角。3コーナーの距離は約27m、4コーナーは直線。高低差は4.4m。JRA全10場のダートコースの中で最も高低差があるタフなコースだ。最後の直線距離は30.8mで、中央4場の中では最短となっている。スタート後の2ハロン目に速いラップが刻まれるため、前半3ハロンの時計が最も速くなる。平均ラップを見ると中盤の3ハロンで息を入れて、後半3ハロンの末脚勝負となっているが、実際には中盤でもペースが緩まず最後まで淀みない流れになることも多い。また、クラス間の平均勝ち時計の差がやや大きいのも特徴。中山のダートコースは砂が重く、時計も要する馬場のため、パワー型の馬が活躍しやすい。特に冬場は非常に時計がかかる。速い持ち時計よりも、コース適性を重視。切れがある差し馬よりも、簡単にバテない先行馬を狙うのがセオリー。差し馬同士ではなかなか決まらない。穴を狙うならば人気薄の馬の前残りがいい。一方、雨が降って脚抜きが早い馬場になると、極端な脚質の馬が台頭する。行った行ったの展開や、外からの断り込み、マクリ差しの馬が飛んでくる。1コーナーまで十分距離があるので枠順の有利・不利はあまりないが、逃げ先行でレースを進めたい馬にとっては、内枠の方が競馬はしやすい。種牡馬成績はクロフネが断然。同馬の父フレンチデビュティも強い。あとは、シンボリクリスエス、ブライアンズタイム、グラスワンダーなどのロベルト系。ミスターブロスベクター系ではティンバーカントリーとアグネスデジタル。ハイロー系ではアグネスタキオン、その他の系統ではワイルドドラッシュに注目。 クラス別水準ラップ(3F-3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(37.4-39.1-38.6=1.55.1)、3歳以上1000万(37.0-38.1-38.7=1.53.8)、3歳以上準OP・OP特別(36.8-38.2-37.7=1.52.7)、3歳以上重賞(36.2-37.7-37.8=



未勝利

545 405 393 361 328 318
9.4 126.5 18.4 111.3 61.8 22.4
三皇 柴大 ビイ 村一 戸圭 マフ

Table with 10 columns: Race No., Time, Jockey, Trainer, Horse Name, Age, Sex, Weight, Bloodstock, etc. Contains detailed race data for 18 horses.

2018年12月15日中山05回05日07R1310発走 未勝利 2歳未勝利馬齢2000芝 18頭

Color-coded boxes representing different bloodstock lines: 北友, 戸圭, アド, 野悠, 田裕, 三皇, ビイ, 内博, 武沢, 丹祐, 柴大, マフ, 北宏, 石裕, 木巧, 村一.

芝良: 芝稍重: 芝不: 芝良: 芝稍重: 芝不:
逃: 11%-11%-10%:
先: 45%-40%-16%:
差: 32%-36%-36%:
追: 10%-12%-37%:
先差: 8% - - :48点
先追: 8% - - :48点
差先追: 7% - - :64点
先差追: 5% - - :64点
先差差: 5% - - :48点
差差追: 4% - - :48点







ひいらぎ賞

482 北友 69.5 468 259.4 北宏 431 83.9 柴善 416 8.1 内博 402 6.8 大拓 390 33.8 福祐

Table with 10 columns: Race No., Name, Age, Sex, Trainer, Jockey, Weight, Start No., Race No., Name, Age, Sex, Trainer, Jockey, Weight, Start No., Race No., Name, Age, Sex, Trainer, Jockey, Weight, Start No.

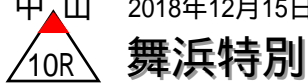
2018年12月15日中山05回05日09R1415発走 ひいらぎ賞 2歳500万馬齢1600芝 15頭

Color-coded boxes for jockeys: アド (blue), 北友 (purple), 内博 (yellow), 柴善 (green), 三皇 (orange), Cテ (red), 石裕 (light green), 戸圭 (light blue), 柴大 (light purple), 勝正 (light yellow), 福祐 (light green), 武雅 (light blue).

芝良: 芝稍重: 芝不: 芝ダ良: 芝ダ稍重: 芝ダ不: 逃: 14%-14%-13%: 先: 39%-40%-15%: 差: 32%-28%-32%: 追: 13%-16%-39%: 先先追: 6% -: -: 0点: 差先追: 4% -: -: 0点: 逃先追: 4% -: -: 0点: 先先差: 4% -: -: :36点: 差差追: 3% -: -: 0点: 先差追: 3% -: -: 0点

中山1600芝: 直239m角230m直204m角614m直310m坂002m

スタートは1コーナー横のポケット地点。中山競馬場芝コースの高低差は5.3mと、JRA全10場の中で最も高低差がある。その最高地点がこの1コーナーのところで。2コーナーまで緩やかに下り、さらに外回りコースのバックストレッチで約4.5mの勾配を駆け下りる。最後の直線距離は310mと、中央4場の中では最短。なおかつ、ゴール前には高低差2.4mの急坂がある。なお、仮欄によるコース設定はA、B、Cの3パターン。近年は年明けの1回開催と秋開催でCコースが使用されており、A、Bに比べて逃げ馬の好走確率が高くなっている。最初の2コーナーまでの直線距離が240mと短いため、先行争いは激しくなりやすい。なおかつ、その後は下り坂なので序盤から自然とペースアップする。前半3ハロンの平均タイムはクラスによる大きな差はない。その後の中盤〜終盤のラップにクラスの差が現れ、勝ち時計の速さにもつながる。スタートからゴールまで一貫して速いラップを追求する能力が求められる。枠順は圧倒的に内枠が有利。幅員が最も広いAコースと、最も狭いCコースでもその傾向は変わらない。2コーナーまでの距離が短いことが起因し、外枠は常に外枠を回されるデメリットが生じる。内ラチ沿いをビタリ回りながら、前々に位置し、直線に入ってグイと抜けてくる競馬が、このコースでは正攻法。逃げ、先行馬が有利で、回収率も高い。種牡馬成績はタイキシャトル、アドマイヤベガ、フジキセキ、ゼンノロブロイなど、ヘイロー系が圧倒的に優勢。割って入るのがキングカメハメハ、キングヘイロー、フレンチデピュティ、メジロライアンも回収率が高い。クラス別水準ラップ(3F-2F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞(34.9-24.2-35.6=1.34.7)、3歳以上500万(35.3-23.6-35.9=1.34.8)、3歳以上1000万(35.1-23.9-35.3=1.34.3)、3歳以上準OP・OP特別(35.0-23.6-35.3=1.33.9)、3歳以上重賞(34.7-23.3-35.6=1.33.6)



舞浜特別

Table of race results for 2018年12月15日中山05回05日10R1450発走 舞浜特別. Columns include race number, horse name, jockey, and various performance metrics.

2018年12月15日中山05回05日10R1450発走 舞浜特別 3歳上1000万定量1200ダ 16頭

芝良: ダ良: ダ稍: ダ重: ダ不: 芝良: 芝稍: 芝重: 芝不: 逃: 18%-14%-6%: 先: 49%-42%-16%: 差: 24%-30%-40%: 追: 6%-11%-36%: 先先追: 10%: 先逃差: 6%: 先差追: 5%: 先先差: 5%: 先差差: 5%: 逃先追: 5%: 48点: 16点: 64点: 16点: 48点: 16点

スタート地点は向正面2コーナー奥の芝地点。最初の3コーナーまでの距離は約5.0m。緩やかに中り坂を駆け下り、2コーナー直前に直線になり、中央4場の中では最短。ゴール前には約2mの上り坂がある。フルゲートは16頭。芝コーススタートの上、緩やかながら下り坂を駆け下りて3コーナーに飛び込むため、テンから非常に加速が付きやすい。ハイペースは必至で、上りの時計がかかる。重賞クラスの前半3ハロンは、芝並みの速さ。ダートの短距離なので基本的には逃げ、先行馬が押し切るシーンが多いが、展開によっては前がバツリ止まる。大外からのシンガリ一氣が決まることもめずらしくない。展開の読みが当たれば、馬券の中にも大きく近づく。芝部分を長く走れること、砂を被ったり、揉まれたりしないで行先できる点で、外枠が有利。内枠の馬はテンのダッシュ力が速く、すんなりハナを奪うことができれば不利にはならない。逆に内枠で先行できず、中団以降に置かれると、外から他馬に被せられて苦しくなる。種牡馬成績はボストンハーバー、アフリート、タイキシャトル、フレンチデビューが上位。以下、トワイニング、コロナドスクエスト、スウェプトオーヴァーボードなど、ミスタープロスペクター系が全般的に強い。 クラス別水準(3 F・3 F)と勝ち時計 2歳OP特別(重賞)・3歳以上500万(34.0・37.9) = 1.11.9)・3歳以上1000万(34.1・37.3) = 1.11.4)・3歳以上準OP・OP特別(33.7・36.7) = 1.10.4)・3歳以上重賞(33.2・37.0) = 1.10.2)

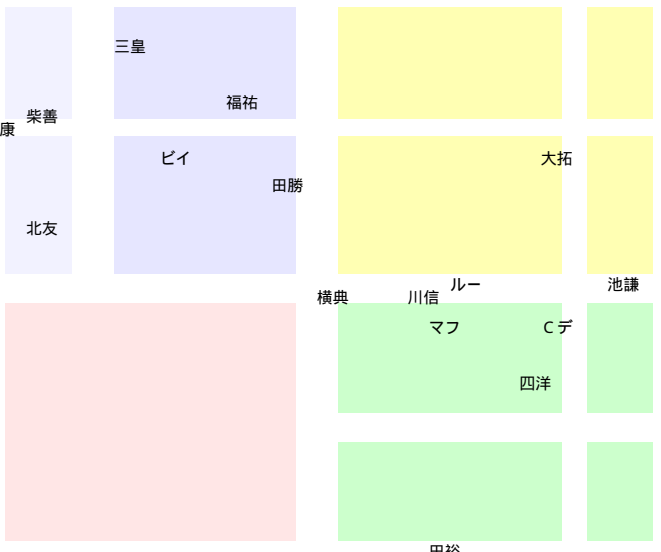


ターコイズステークスG3

703 627 597 568 567 564
3.0 47.6 19.4 14.7 10.4 28.3
ピオ 川信 大拓 三皇 福祐 北友

Table with 16 columns and 16 rows of race data including horse names, jockeys, and race numbers.

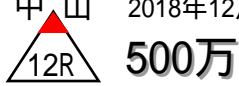
2018年12月15日中山05回05日11R1525発走 ターコイズステークスG3 3歳上OPEN ハレ 1600芝 16頭



芝良: 芝重: 芝不: 芝ダ良: 芝ダ稍: 芝ダ重: 芝ダ不:

逃: 14%-14%-13%:
先: 39%-40%-15%:
差: 32%-28%-32%:
追: 13%-16%-39%:
先先追: 6% - - :24点
差先追: 4% - - :32点
逃先追: 4% - - :8点
先差: 4% - - :48点
差差追: 3% - - :24点
先差追: 3% - - :32点

スタートは1コーナー横のポケット地点。中山競馬場芝コースの高低差は5.3mと、JRA全17競馬場中最高。高低差が大きいのは、2コーナーまで緩やかに下り、さらに外回りコースのバックストレッチで約4.5mの勾配を駆け下り、最後の直線距離は310mと、中央4場の中では最短。なおかつ、ゴール前には高低差2.4mの急坂がある。なお、仮欄によるコース設定はA、B、Cの3パターン。近年は年明けの1回開催と秋開催でCコースが使用されており、A、Bに比べて逃げ馬の出走確率が高くなっている。最初の2コーナーまでは緩やかに下り、先行争いは激しくなりやすい。なおかつ、その後は下り坂なので序盤から自然とペースアップする。前半3ハロンの平均タイムはクラスによる大きな差はない。その後の中盤～終盤のラップにクラスの差が現れ、勝ち時計の速さにもつながる。スタートからゴールまで一貫して速いラップを追求する能力が求められる。枠順は圧倒的に内枠が有利。幅員が最も広いAコースと、最も狭いCコースでもその傾向は変わらない。2コーナーまでの距離が短いことが起因し、外枠は常に外々を回されるデメリットが生じる。内ラチ沿いをビッタリ回りながら、前々に位置し、直線に入っていくと抜けてくる競馬が、このコースでは正攻法。逃げ、先行馬が有利で、回収率も高い。種牡馬成績はタイキシャトル、アドマイヤベガ、フジキセキ、ゼンノロブロイなど、ヘイロー系が圧倒的に優勢。割って入るのがキングカメハメハ、キングヘイロー、フレンチデピュティ、メジロライアンも回収率が高い。クラス別水準ラップ(3F-2F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞(3.4.9-2.4.2.3.5.6=1.3.4.7)、3歳以上500万(3.5.3-2.3.6.3.5.9=1.3.4.8)、3歳以上1000万(3.5.1-2.3.9-3.5.3=1.3.4.3)、3歳以上準OP・OP特別(3.5.0-2.4.2.3.6.3.5.3=1.3.3.9)、3歳以上重賞(3.4.7-2.3.3.3.5.6=1.3.3.6)



638 83.3 戸祐 610 48.4 柴大 601 6.6 戸圭 565 80.1 木育 555 67.2 石裕 554 23.4 北宏

Table with 18 columns and 40 rows of horse race data, including names like ロゼフェニックス, コスマレリア, サトノオンリーワン, etc.

2018年12月15日中山05回05日12R1600発走 500万 3歳上500万定量2200芝 18頭

Table with colored cells representing different categories or groups, including names like ルー, マフ, 松正, 勝正, 田勝, 石裕.

芝良: 芝稍: 芝重: 芝不: ダ良: ダ稍: ダ重: ダ不: 逃: 5%-17%-10%: 先: 48%-28%-39%: 差: 35%-37%-44%: 追: 10%-16%-5%: 先先差: 14%: 差追先: 10%: 差差逃: 10%: 先差先: 10%: 先逃差: 8%: 差差差: 5%: 48点: :0点: :48点: :48点: :64点: :24点

中山2200芝:直432m角638m直204m角614m直310m坂002m

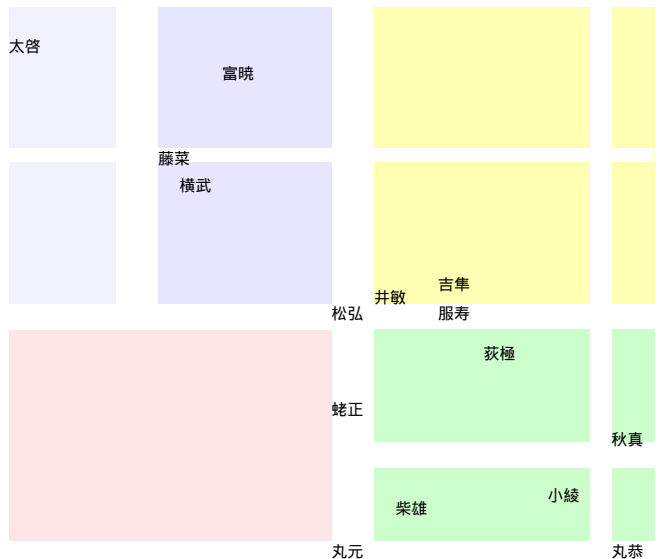


未勝利

487 2.4 富暁 422 44.2 荻極 415 67.2 丸恭 376 3.8 秋真 370 211.1 服寿 366 53.3 横武

Table with 16 columns and 20 rows of race data including horse names, jockeys, and race results.

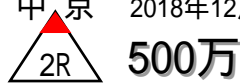
2018年12月15日中京04回05日01R1000発走 未勝利 2歳未勝利馬齢1400ダ 16頭



ダ良:
ダ稍:
ダ重:
ダ不:
芝良:
芝稍:
芝重:
芝不:

逃:21%-12%-9%:
先:44%-36%-17%:
差:24%-35%-37%:
追:9%-15%-34%:
先先追:5% - :24点
先先差:5% - :48点
逃差差:5% - :24点
先差差:4% - :48点
先逃追:4% - :16点
逃先差:4% - :32点

スタート地点は2コーナー奥のポケット、芝部分がスタートで、ダートコースに入るまで約200mを走り、残り980m地点からは緩やかな下り坂に入る。3~4コーナー部分はすべて下り坂で、最後の直線へ。ゴール手前380m地点より2200m地点にかけては高低差1.8mの急な上り坂。勾配は1.14%で、中山競馬場ダートコースに次いで傾斜がきつい坂が設けられている。ラスト220mはほぼ平坦。ダートコース全体の高低差は3.4m。最後の直線距離は410.7m。東京競馬場に次いで二番目の長さとなっている。東京ダート1600mを彷彿とさせるコース設定。重賞はプロキオンSが行われるようになった。芝部分を走る距離が長いせいか、外枠の好走数はなかなか多い。スタートから4コーナーまで淀みないペースが続き、追い出しは最後の直線に入ってからでも間に合う。前が止まれば、坂を駆け上がってからの鮮やかな差し切りが見られる。差し馬の好走率は先行馬に迫っている。だが、一番多いのは逃げ切り。1200mよりは落ちるが、複勝率は40%を超え、回収率も高い。クラス別水準ラップ(2F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上5000万(3.5.3.12.3.37.6=1.2.5.2)、3歳以上1000万( )、3歳以上準OP・OP特別( )、3歳以上重賞( )



563 丸元 532 富暁 508 松大 506 城義 484 藤菜 483 藤菜

Table with 16 columns and 20 rows of horse racing data, including names, numbers, and race details.

2018年12月15日中京04回05日02R1030発走 500万 3歳上500万定量1800ダ 16頭

Diagram showing race track layout with various colored zones and labels like 丸元, 藤菜, 吉隼, 大和, 鮫克.

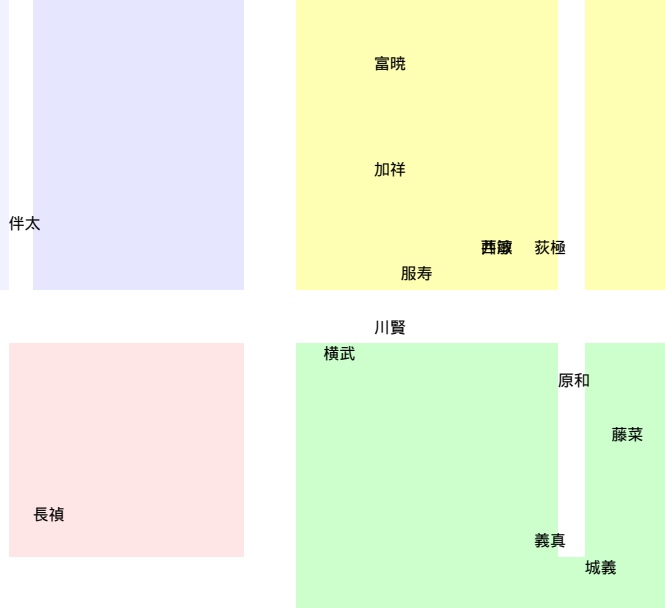
スタート地点はホームストレッチの真ん中より左寄り、上り坂の途中がスタート地点となる。一周目上り坂の前直線まで平直なコースはほぼ平坦、向正面直線に入り、しばらくは緩い上り坂、残り980m地点から緩やかな下り坂に入る。3-4コーナー部分はすべて下り坂で、最後の直線へ。ゴール手前380m地点より220m地点にかけては高低差1.8mの急な上り坂。勾配は1.14%で、中上競馬場ダートコースに次いで傾斜がついた坂が設けられている。ラスト220mはほぼ平坦。ダートコース全体の高低差は3.4m。最後の直線距離は410.7m。東京競馬場に次いで二番目の長さとなった。1800mは中央場所ですタンドラードとなっているダート中距離。重賞は東海Sが行われるようになった。上級クラスでは平均から速めのペースで流れるのが基本。一定のスピードを最後まで持続できるかどうかという、いかにモダート戦らしい資質が要求される。大きいコースのため逃げ切りは難しく、先行抜け出しが王道。差は決まるが、追い込みは厳しい。下級条件ではスピードペースになることが多々あるので注意が必要。その場合は先手を奪った馬がそのまま逃げ切る可能性が高い。枠順はほぼフラットだが、不思議と中枠、特に10番ゲートの勝率が図抜けて高い。今後も見守ってほしい特待だ。種牡馬はヘイロー系とロビー系が上位を占めており、芝中距離に近い傾向が見て取れる。 クラス別水準ラップ(2F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(37.7-38.6-37.7=1.54.0)、3歳以上1000万( )、3歳以上準OP・OP特別( )、3歳以上重賞( )



568 496 481 479 476 475
12.7 藤菜 伴太 114.4 原和 2.1 荻極 42.6 城義 6.1 加祥

Table with columns for race details, horse names, jockeys, and performance metrics. Includes entries like 'メイショウアテン', 'メイショウバイタル', 'ヘーザ', etc.

2018年12月15日中京04回05日03R1100発走 500万 3歳上500万定量1200ダ 14頭



ダ良:
ダ稍:
ダ重:
ダ不:
芝良:
芝稍:
芝重:
芝不:
逃:20%-22%-6%:
先:48%-33%-19%:
差:23%-35%-39%:
追:7%-7%-34%:
先先追:7% -: :0点
先先先:6% -: :24点
先差差:6% -: :8点
先逃追:6% -: -: :0点
先逃差:6% -: -: :24点
先差追:5% -: -: :0点

中京1200ダ:直000m角000m直000m坂000m

スタート地点は向正面入口。緩やかな上り坂を220m進んだ後、残り980m地点から緩やかな下り坂に入る。3-4コーナー部分はすべて下り坂で、最後の直線へ。ゴール手前380m地点より220m地点にかけては高低差1.8mの急な上り坂。勾配は1.14%で、中山競馬場ダートコースに次いで傾斜がきつい坂が設けられている。ラスト220m地点はほぼ平坦。ダートコース全体の高低差は3.4m。最後の直線距離は410.7m。東京競馬場に次いで二番目の長さとなっている。番組は古馬500万クラスと未勝利戦が中心。スピードと先行力を生かして、そのまま押し切る正攻法の競馬が求められる。ペースは確実に速くなるが、好走馬の大半は逃げ・先行馬。差し・追い込みは決まりにくい。枠順の有利・不利はなく、1番人気の好走率も高い。クラス別水準ラップ(2F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( ), 3歳以上500万(35.2-37.1=1.1.2.3)、3歳以上1000万( ), 3歳以上準OP・OP特別( ), 3歳以上重賞( )



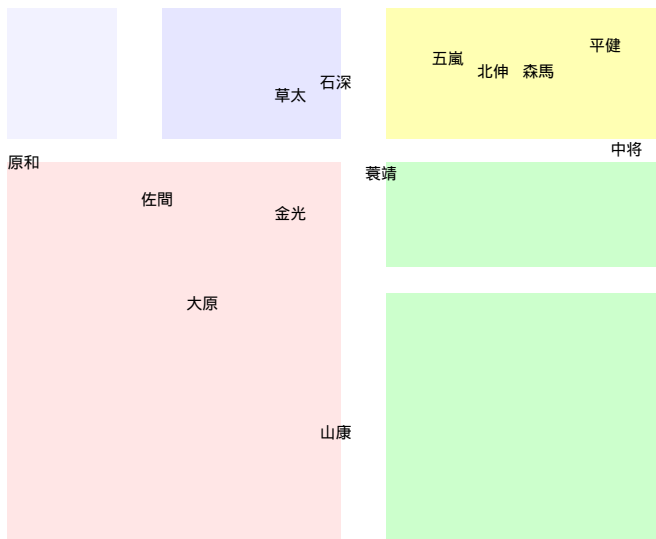


未勝利

670 603 488 486 481 457
1.9 6.2 3.6 91.8 244.8 8.3
平健 佐間 森馬 石深 金光 北伸

Table with 14 columns and multiple rows containing race details, horse names, jockeys, and performance statistics.

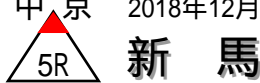
2018年12月15日中京04回05日04R1130発走 未勝利 障3歳上未勝利定量3000障 14頭



ダ良:
ダ稍:
ダ重:
ダ不:
芝良:
芝稍:
芝重:
芝不:

逃:31%-13%-11%:
先:55%-48%-41%:
差:12%-34%-47%:
追:0%-2%-0%:
先先先:16% - - :24点
逃先差:12% - - :48点
逃差先:11% - - :48点
先逃差:8% - - :48点
先差逃:6% - - :48点
先先差:6% - - :48点

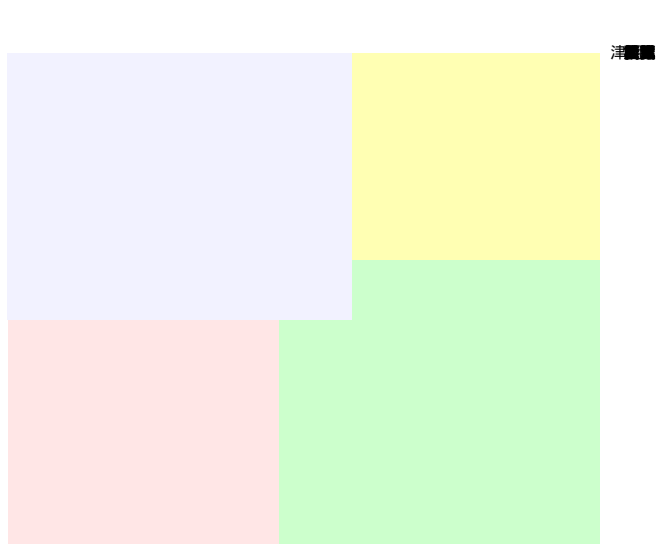
中京3000障:直000m角000m直000m坂000m



0 0 0 0 0 0
7.7 津明 6.6 柴雄 5.4 川賢 53.6 荻塚 18.1 鯨克 13.7 加祥

Table with columns for race number, name, sex, age, weight, and race details. Includes entries like 'ワインレッドローズ', 'ヒロノアンビシャス', 'オートルフィーユ', etc.

2018年12月15日中京04回05日05R1220発走 新馬 2歳新 馬馬齢1800ダ 13頭



ダ良:
ダ稍:
ダ重:
ダ不:
芝良:
芝稍:
芝重:
芝不:
逃:24%-12%-12%:
先:45%-48%-20%:
差:23%-33%-35%:
追:6%-5%-31%:
逃先差:8--:0点
逃先追:8--:0点
先先追:5--:0点
先先先:5--:0点
先差追:5--:0点
先先差:5--:0点

中京1800ダ:直000m角000m直000m坂000m

スタート地点はホームストレッチの真ん中より左寄り。上り坂の途中がスタート地点となる。一周目のゴール板前を過ぎて1コーナーへ。1~2コーナーはほぼ平坦。向正面直線に入り、しばらくは緩い上り坂。残り980m地点から緩やかな下り坂に入る。3~4コーナー部分はすべて下り坂で、最後の直線へ。ゴール手前380m地点より220m地点にかけては高低差1.8mの急な上り坂。勾配は1.14%で、中山競馬場ダートコースに次いで傾斜がきつい坂が設けられている。ラスト220mはほぼ平坦。ダートコース全体の高低差は3.4m。最後の直線距離は410.7m。東京競馬場に次いで二番目の長さとなった。1800mは中央場所ですタンダードとなっているダート中距離。重賞は東海Sが行われるようになった。上級クラスでは平均から速めのペースで流れるのが基本。一定のスピードを最後まで持続できるかどうかという、いかにもダート戦らしい資質が要求される。大きいコースのため逃げ切りは難しく、先行抜け出しが王道。差は決まるが、追い込みは厳しい。下級条件ではスローペースになることが多々あるので注意が必要。その場合は先手を奪った馬がそのまま逃げ切る可能性が高い。枠順はほぼフラットだが、不思議と中枠、特に10番ゲートの勝率が図抜けて高い。今後も見守っていききたい特徴だ。種牡馬はヘイロー系とロベルト系が上位を占めており、芝中距離に近い傾向が見て取れる。クラス別水準ラップ(2F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上5000万(37.7-38.6-37.7=1.54.0)、3歳以上1000万( )、3歳以上準OP・OP特別( )、3歳以上重賞( )

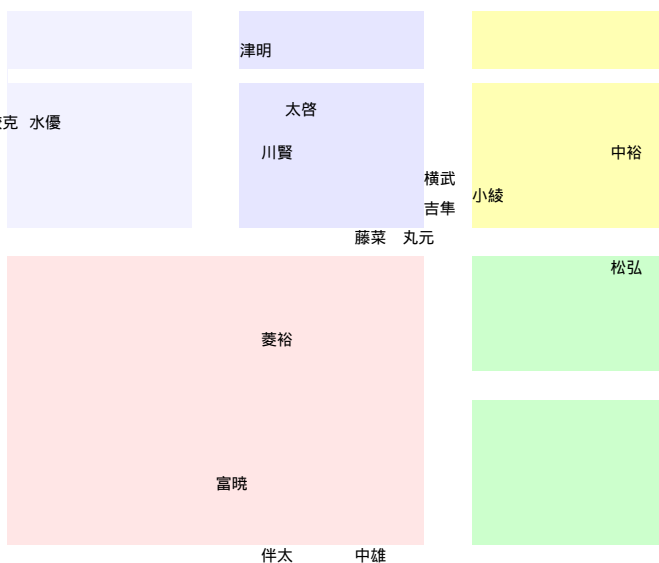


未勝利

547 505 457 453 451 441
7.5 15.6 29.6 41.9 9.7 79.2
津明 藤菜 小綾 鮫克 吉隼 菱裕

Table with columns for race number, name, sex, age, weight, and performance data. Includes names like クイーンブロッサム, マドンナブルー, ストレイトスタイル, etc.

2018年12月15日中京04回05日06R1250発走 未勝利 2歳未勝利馬齢1600芝 16頭



芝良: 芝稍重: 芝重: 芝不: 芝ダ: 芝稍重: 芝重: 芝不:

逃:19%-6%-12%: 先:35%-35%-25%: 差:31%-41%-31%: 追:13%-16%-30%: 先差追:7% - - :48点 差差追:6% - - :48点 逃先差:5% - - :12点 差先追:5% - - :48点 先差差:5% - - :36点 先追先:4% - - :24点

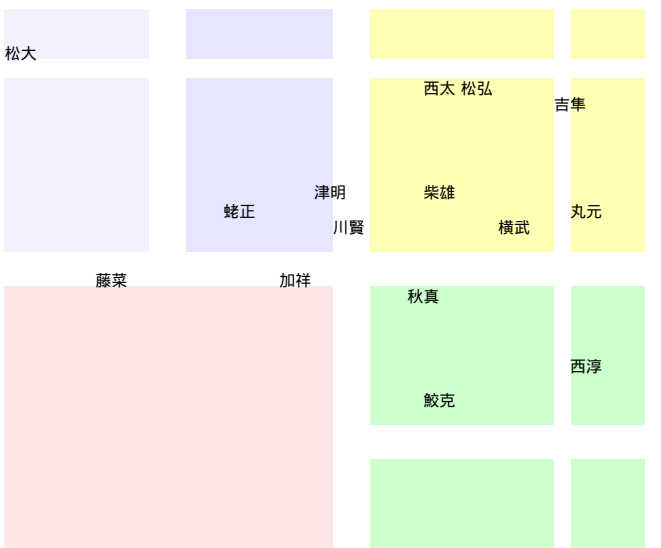
1-2コーナーにある斜めの引き込み線からのスタート。スタート後まもなく左にカーブして本線に合流... 中京1600芝 重000 角000 直000 坂099



529 10.6 藤菜 522 5.7 丸元 517 14.0 西太 511 20.3 秋真 505 12.1 柴雄 493 32.8 蛭正

Table with 16 columns and 20 rows of horse race data, including names like セトノシャトル, ナスレンザン, ゴールドクロス, etc.

2018年12月15日中京04回05日07R1320発走 500万 3歳上500万定量1400ダ 16頭

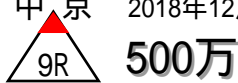


ダ良: 44%
ダ稍: 36%
ダ重: 17%
芝良: 24%
芝稍: 35%
芝重: 37%
芝不: 9%
逃: 21%
先: 44%
差: 24%
追: 9%

先先追: 5%
先先差: 5%
逃差差: 5%
先差差: 4%
先逃追: 4%
逃先差: 4%

スタート地点は2コーナー奥のポケット、芝部分がスタートで、ダートコースに入るまで約200mを走り、残り約100mで上り坂に入る。残り980m地点からは緩やかな下り坂に入る。3-4コーナー部分はすべて下り坂で、最後の直線へ。ゴール手前380m地点より220m地点にかけては高低差1.8mの急な上り坂。勾配は1.14%で、中山競馬場ダートコースに次いで傾斜がきつい坂が設けられている。ラスト220mはほぼ平坦。ダートコース全体の高低差は410.7m。東京競馬場に次いで二番目の長さとなっている。東京ダート1600mを彷彿とさせるコース設定。重賞はプロキオンSが行われるようになった。芝部分を走る距離が長いせいか、外枠の好走数はなかなか多い。スタートから4コーナーまで淀みないペースが続き、追い出しは最後の直線に入ってからでも間に合う。前が止まれば、坂を駆け上がってからの鮮やかな差し切りが見られる。差し馬の好走率は先行馬に迫っている。だが、一番多いのは逃げ切り。1200mよりは落ちるが、複勝率は40%を超え、回収率も高い。クラス別水準ラップ(2F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上5000万(3.5.3-12.3-37.6=1.2.5.2.3)、3歳以上標準OP・OP特別( )、3歳以上重賞( )





584 581 566 557 554 524  
10.3 3.2 28.9 21.7 23.7 24.3  
蛭正 松大 西淳 荻極 鯨克 吉隼

Table with 18 columns and multiple rows containing horse names, jockeys, and race statistics. Includes entries like ファストライフ, チェキ, リュニヴェール, ソフトポジション, スリーケーブマンボ, ルーズベルトゲーム, メモリーコロネット, シンザ, ピュアコンチェルト, フェスタマドンナ, リビングマイライフ, レッドシャーロット, シンシアズプレス, ディヴァインハイツ, アブルーヴァル, アングルティール, クローディオ, アイアムヒメ, エイシンエレガンス.

2018年12月15日中京04回05日09R1425発走 500万 3歳上500万定量1400芝 18頭

Color-coded chart showing horse names and jockey names in various colored boxes. Includes names like 津明, 鯨克, 丸元, 蛭正, 田健, 荻極, 太啓, 柴雄, 横武, 松大, 中裕, 荻裕, 川賢, 吉隼, 西淳, 秋真.

芝良  
芝稍  
芝重  
芝不  
ダ良  
ダ稍  
ダ重  
ダ不

逃:12%-13%-18%:  
先:34%-25%-17%:  
差:40%-43%-23%:  
追:12%-17%-41%:  
先差追:7% - - :48点  
先差逃:7% - -:0点  
差差追:6% - - :36点  
差差追:5% - - :24点  
追差先:5% - - :48点  
先追逃:5% - -:0点



寒椿賞

514 499 453 446 445 438
1.5 47.4 4.5 20.2 37.2 42.7
蛭正 丸恭 長禎 津明 中雄 田健

Table with 13 columns: Race No., Name, Sex, Age, Weight, Time, etc. Contains detailed race data for 13 horses.

2018年12月15日中京04回05日10R1500発走 寒椿賞 2歳500万馬齢1400ダ 13頭

Diagram showing the race track layout with colored zones for different horses: 蛭正, 丸元, 川賢, 松弘, 長禎, 丸恭, 中雄, 太啓, 鯨克, 津明, 吉幸, 菱裕, 田健.

ダ良:
ダ稍:
ダ重:
ダ不:
芝良:
芝稍:
芝重:
芝不:
逃:21%-12%- 9%:
先:44%-36%-17%:
差:24%-35%-37%:
追: 9%-15%-34%:
先先追:5% - -:0点
先先差:5% - -:36点
逃差差:5% - -:24点
先差差:4% - -:24点
先逃追:4% - -:0点
逃先差:4% - -:48点

中京1400ダ:直000m角000m直000m坂000m

スタート地点は2コーナー奥のポケット、芝部分がスタートで、ダートコースに入るまで約200m芝を走ることになる。向正面直線途中までは緩い上り坂、残り980m地点からは緩やかな下り坂に入る。3~4コーナー部分はすべて下り坂で、最後の直線へ。ゴール手前380m地点より220m地点にかけては高低差1.8mの急な上り坂。勾配は1.14%で、中山競馬場ダートコースに次いで傾斜がきつい坂が設けられている。ラスト220mはほぼ平坦。ダートコース全体の高低差は3.4m。最後の直線距離は410.7m。東京競馬場に次いで二番目の長さとなっている。東京ダート1600mを彷彿とさせるコース設定。重賞はプロキオンSが行われるようになった。芝部分を走る距離が長いせいか、外枠の好走数はなかなか多い。スタートから4コーナーまで淀みないペースが続き、追い出しは最後の直線に入ってからも間に合う。前が止まれば、坂を駆け上がってからの鮮やかな差し切りが見られる。差し馬の好走率は先行馬に迫っている。だが、一番多いのは逃げ切り。1200mよりは落ちるが、複勝率は40%を超え、回収率も高い。クラス別水準ラップ(2F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上5000万(3.5-3-1.2-3-37.6=1.2.5.2)、3歳以上1000万( )、3歳以上準OP・OP特別( )、3歳以上重賞( )







栄特別

708 39.6 丸元 634 6.9 藤菜 597 113.7 津明 594 14.2 横武 591 14.2 横武 574 140.5 秋真

Table with 18 columns and multiple rows containing race data including horse names, jockeys, and statistics.

2018年12月15日中京04回05日12R1610発走 栄特別 3歳上500万定量2000芝 18頭

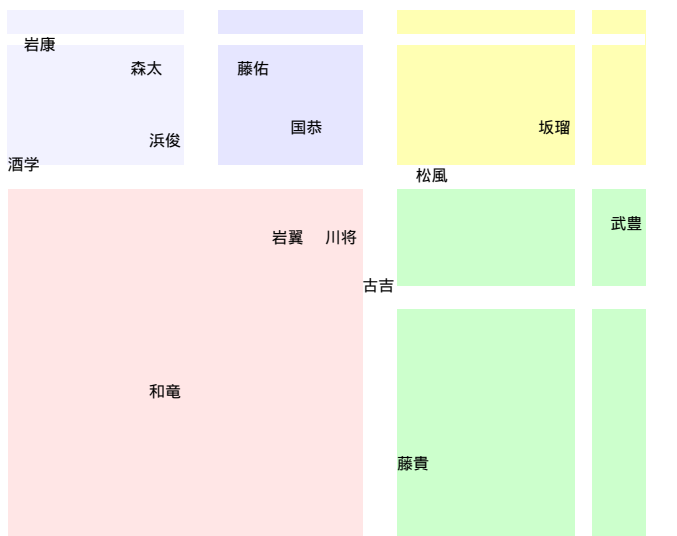
Summary section containing names of participants (津明, 鮫克, 丸元, 松大, 丸恭, 松弘, 小綾, 丸恭, 柴雄, 吉準, 横武, 中雄, 太啓, 蛭正, 藤菜, 秋真) and statistical data for the race.

1R 未勝利

533 424 419 412 374 367
27.3 5.7 33.7 15.0 332.7 3.8
松風 武豊 国恭 浜俊 岩翼 川将

Table with 10 columns: Race No, Name, Sex, Age, Weight, Jockey, Trainer, Start No, Odds, Race Result, etc.

2018年12月15日阪神05回05日01R1010発走 未勝利 2歳未勝利馬齢1400ダ 16頭



ダ良:
ダ稍:
ダ重:
ダ不:
芝良:
芝稍:
芝重:
芝不:

逃:19%-12%-12%:
先:46%-43%-14%:
差:28%-31%-37%:
追:5%-13%-35%:
先先追:7% - - :6点
差先追:5% - - :24点
差先差:5% - - :24点
先差追:5% - - :24点
先差差:5% - - :24点
逃先差:5% - - :8点

三谷

阪神1400ダ直542角507直350坂001

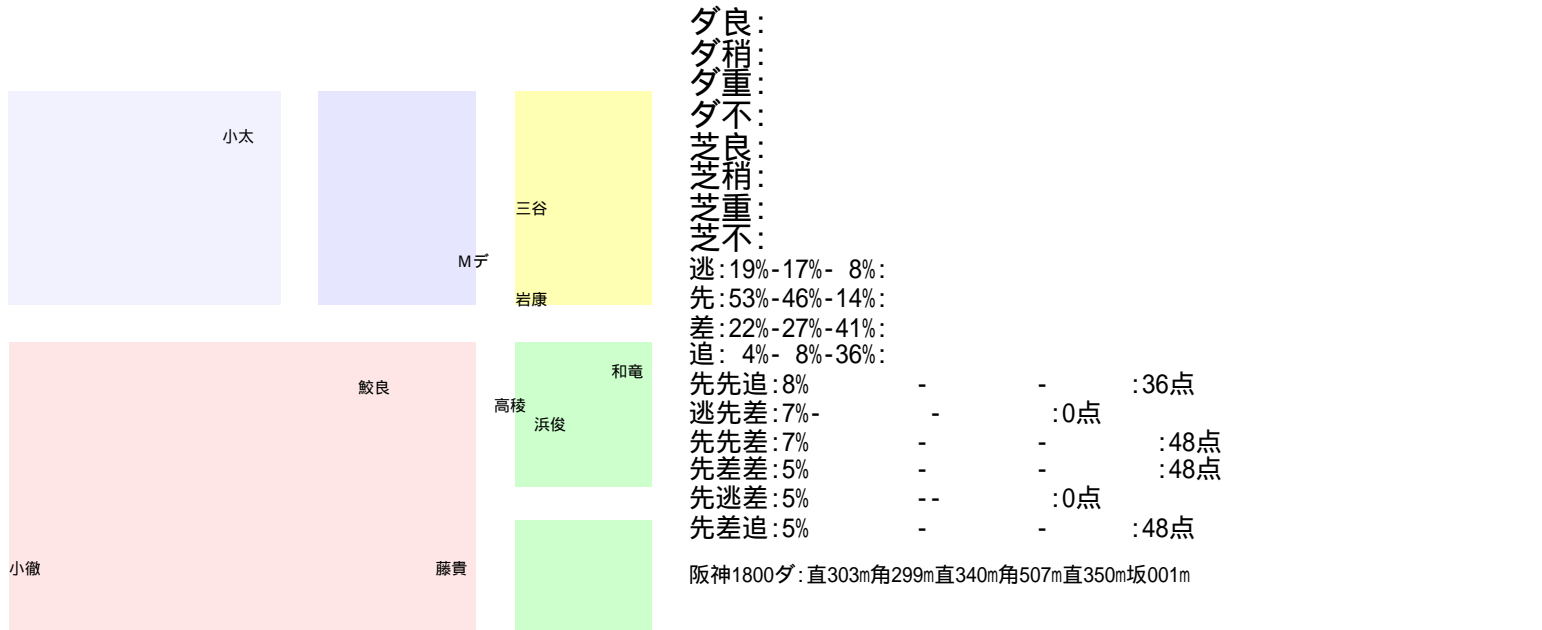
スタート地点は2コーナー奥ポケットの芝部分、ただし、芝1800mや芝1400mのスタート地点で芝コースが使用されており、本線とは重ならない、ダート1200mのスタート地点からそのまま左に200m延長したところにある。3コーナーまでの距離は542m。内枠と外枠では芝コースを走る距離が違い、外枠の方が芝部分を長く走ることになる。最後の直線距離は352.5m、残り200mが急坂となっている。テンからペースが厳しくなり、前半3ハロンの平均は1200mと同等かそれ以上。この部分はクラスの差がほとんどない、中盤の1ハロンの平均も全クラス12秒0前後。よって後半3ハロンの厳しさにクラスの差が現れる。3歳以上の準OPクラス以上だと、平均は36秒台。それでも前半3ハロンよりも時計がかかる。ハイペースから平均ペースで流れるのが基本。好走馬の大半は逃げ、先行馬であるが、1200mほど逃げ馬は残れない。その分、差し、追い込み馬が突っ込んでくる。枠順はやや8枠が有利。重賞のプロキオンSでは、実際に外枠の好走馬が多い。種牡馬成績はサウスヴィグラス、サクラバクシンオー、ゴールドアリュール、コナダズクエスト、ワイルドラッシュ、デザートキングなど、パワエターに富んだ系統が上位で競っている。全般的にはミスタープロセクター系が強いコースだ。阪神ダート1200mで強いポストンハーバー、フレンチデビュティは成績が大きく落ちるので注意したい。クラス別水準ラップ(3F-1F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(3.4.6-1.2.1-3.8-2.1-2.4.9)、3歳以上1000万(3.4.4-1.2.0-3.7.9=1.2.4.3)、3歳以上準OP・OP特別(3.4.6-1.2.0-3.6.9-1.2.3.5)、3歳以上重賞(3.4.2-1.1.9-3.6.4=1.2.2.5)

2R 未勝利

484 459 456 436 358 345
31.2 11.6 2.6 106.1 36.3 5.9
小太 三谷 岩康 藤貴 高橋 和竜

Table with 11 columns and 18 rows of race data including horse names, jockeys, and race results.

2018年12月15日阪神05回05日02R1040発走 未勝利 2歳未勝利馬齢1800ダ 11頭



スタート地点は正面スタンド前直線の右。スタートしてすぐに上り坂がある。1コーナまでの距離は303m。ゴール板を通り過ぎてからダートコースをグルリと一周、最後の直線距離は352.5m。残り200mが急坂となっている。ダート戦特有の傾向として、1800mでも前半の3ハロンが最も速くなるが、レースによってバラツキが出てくる。ハイペースだと35秒台、スローペースだと38秒台で最初の600mに入る。その後、中盤からゴールまで一定のペースで流れる。クラスの差は、前半・中盤・後の各3ハロンのペースで表れる。最初の1コーナーまでの距離は、京都ダート1800mよりも若干長めだが、その分外からも先手を奪いたい馬が殺到。前へ行きたいのに内枠で出脚が悪いと、詰まって位置取りが悪くなる。よって、枠順傾向は若干1枠が不利で、8枠が有利。少頭数だとあまり関係ないが、多頭数になると逃げ、先行馬は中～外枠の方が競馬がしやすい。脚質は基本的には先行有利だが、派手なマクリ差しが決まることもある。上のクラスで道中のペースが厳しいと、特に差しが決まりやすい。種牡馬成績はトランセンドを輩出したワールドドラッシュが好調。あとはフジキセキ、クロフネ、アグネスデジタル、キングカメハメハ、マンハッタンカフェ、カリズマティックなどが上位。系統の偏りはあまりない。ダンスインザダーク、タイキシャトルは不振。クラス別水準ラップ(3F-3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(37.2-38.0-38.2=1.53.4)、3歳以上1000万(37.4-37.8-37.8=1.52.7)、3歳以上準OP・OP特別(36.9-37.2-37.4=1.51.5)、3歳以上重賞(36.5-36.2-36.9=1.49.6)

3R 未勝利

583 484 459 435 435 434
2.9 76.6 114.0 306.5 41.8 258.0
川将 浜俊 国恭 岩翼 藤佑 川栄

Table with 10 columns: Race No., Name, Sex, Age, Weight, Jockey, Trainer, Race No., Name, Sex, Age, Weight, Jockey, Trainer, Race No., Name, Sex, Age, Weight, Jockey, Trainer. Contains detailed race data for 18 horses.

2018年12月15日阪神05回05日03R1110発走 未勝利 2歳未勝利馬齢1600芝 18頭

Color-coded chart showing jockey and trainer statistics. Includes names like 川栄, 小太, 三谷, 藤佑, 坂瑠, 国恭, 吉吉, 川将, Mデ, 浜俊, 松風, 岩康, 武豊, 酒学, 岩翼, 国優, 小徹, 江照.

芝良: 芝稍重: 芝不: 芝ダ良: 芝ダ稍重: 芝ダ不: 逃: 12%-6%-12%: 先: 38%-29%-14%: 差: 37%-44%-31%: 追: 12%-19%-41%: 差差追: 8% - - :36点 先差追: 6% - - :48点 先差差: 5% - - :48点 逃差差: 5% - - :36点 差先追: 4% - - :48点 先先追: 4% - - :36点

4R 未勝利

568 藤佑 2.2 427 川将 14.3 372 78.0 松風 368 267.9 柴未 365 416.8 吉吉 353 2.7 和竜

Table with 11 columns: Race No., Horses, Age, Sex, Weight, Jockey, Odds, Race No., Horses, Age, Sex, Weight, Jockey, Odds, Race No., Horses, Age, Sex, Weight, Jockey, Odds, Race No., Horses, Age, Sex, Weight, Jockey, Odds, Race No., Horses, Age, Sex, Weight, Jockey, Odds. Includes names like ダディーズトリップ, アイタイ, オームサルデー, リヴォルバー, マルカノーベル, ビップモーリー, ロードボヌール, ギルマ, グリッサード, リーガルメイン, タカノアンジェラス.

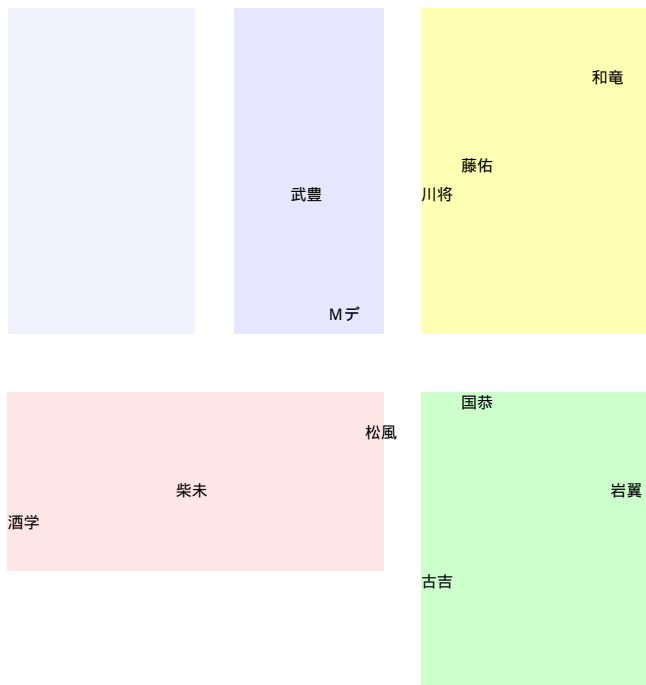
2018年12月15日阪神05回05日04R1140発走 未勝利 2歳未勝利馬齢2000芝 11頭

芝良: 芝稍重: 芝重: 芝不良: 芝ダ良: 芝ダ稍重: 芝ダ重: 芝ダ不:

逃:17%-10%-9%: 先:39%-39%-24%: 差:31%-36%-41%: 追:11%-13%-23%:

先先追:6% - - :12点 先先差:5% - - :24点 逃差差:5% - - :12点 差先差:4% - - :36点 先先先:4% - - :6点 差差逃:4% - - :12点

阪神2000芝:直325m角377m直340m角604m直352m坂001m



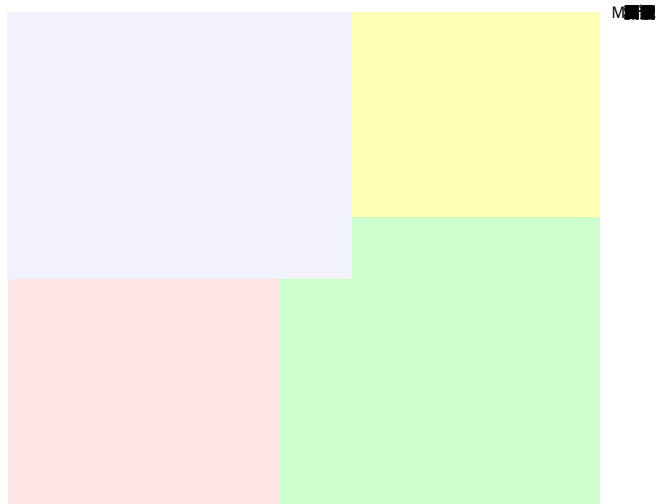
スタート地点は正面スタンド前直線右の4コーナー出口付近。1コーナーまでの距離は325m、内回りコース使用で、一周強回る。最後の直線距離はAコース時が356.5m、Bコース時が359.1m。残り200m付近でゴール前の急坂。約120mの間に1.8mの勾配を一気に駆け上がる。AコースとBコースでは直線部分で3m、曲線部分で4m幅員が違う。主にAコースは開催前半、Bコースは開催後半に使用されている。スタート直後の2ハロンは先行争いがある程度速く流れるが、すんなり隊列が決まればその後はガクンとペースが落ちる。3歳以上の重賞でも前半3ハロンの平均は3.6秒台だ。向正面に入ると完全にペースが落ち着き、3-4コーナーの中間が残りが600m地点。後半3ハロンの決め手比べになるが、極端に速い上がりは出ない。勝ち時計も重賞や馬場が速い時でない2分を切れない。切れりも最後の急坂を一気に駆け上がる力強さが必要だ。脚質傾向はAコース時が逃げ馬が強い。Bコースになると逃げ馬の好走率が減り、差し馬が飛んできやすくなる。先行馬はA、Bどちらでもあまり変わらない。枠順はほぼフラット。フルゲートの外枠でも好走馬が案外出ている。種牡馬成績はアグネスタキオン、ステイゴールド、ネオユニヴァース、タイキシャトル、スペシャルウィーク、ゴールドアリュールなどへイロー系が上位。ただし、フジキセキ、アドマイヤベガはひと息。メイショウサムソンやテイエムアンコールなどの活躍があり、オペラハウスも上位。ロベルト系はシンボリクリスエス、タニノギムレット、マヤノトップガンはいいが、ブライアンズタイムは近年不振。フレンチデピュティ、クロフネ、エルコンドルパサーは出走数の割には結果が出ていない。クラス別水準ラップ(3F-4F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞(36.2-49.5-36.0=2.01.7)、3歳以上5000万(36.9-50.0-35.3=2.02.2)、3歳以上1000万(37.0-49.6-35.3=2.01.9)、3歳以上準OP・OP特別(36.2-49.5-36.0=2.01.7)。

5R 新馬

0 0 0 0 0 0  
2.1 28.9 171.4 58.7 20.5 70.9  
Mデ 国恭 酒学 藤佑 岩康 国優

Table with columns for race details (number of horses, age, name, sex, weight, time) and race results (number of horses, name, time). Includes entries like ブルーノバローズ, ハルノナゴリ, ラインジュピター, etc.

2018年12月15日阪神05回05日05R1230発走 新馬 2歳新 馬馬齢1600芝 14頭



芝良: 芝稍: 芝重: 芝不: 芝ダ良: 芝ダ稍: 芝ダ重: 芝ダ不: 逃:12%-6%-12%: 先:38%-29%-14%: 差:37%-44%-31%: 追:12%-19%-41%: 差差追:8%-0:0点 先差追:6%-0:0点 先差差:5%-0:0点 逃差差:5%-0:0点 差先追:4%-0:0点 先先追:4%-0:0点

阪神1600芝:直182m角120m直340m角604m直352m坂001m

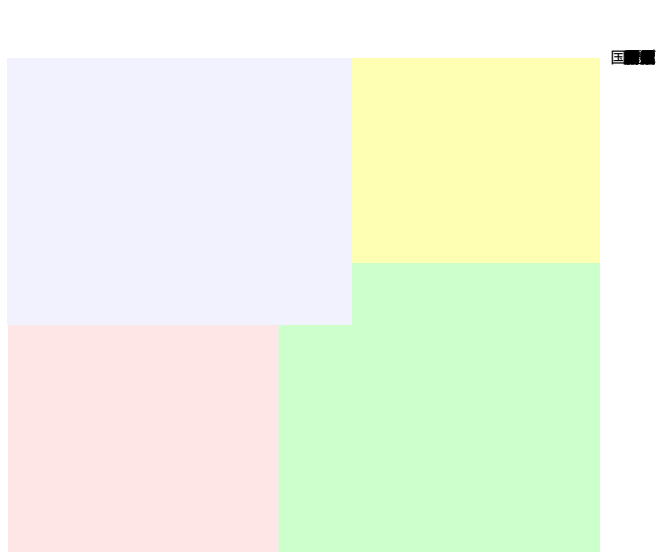
スタート地点はバックストレッチの中間からやや左寄り。長い直線が2本にコーナーが2回。外回りの京都芝1600mに似たコース形態となっている。06年末にオープンした外回りコースに入り、ゆったりとした3-4コーナーを回る。最後の直線距離はAコース時が473.6m、Bコース時が476.3m。直線半ばまで下りが続き、残り200m付近でゴール前の急坂。約120mの間に1.8mの勾配を一気に駆け上がる。AコースとBコースでは直線部分で3m、曲線部分で4m幅員が違ふ。主にAコースは開催前半、Bコースは開催後半に使用されている。3歳以上の各クラス平均では、前半3ハロンより後半3ハロンの方が時計が速い。マイル戦にしてはスローペースになりやすいコースで、展開の読みが常に重要になってくる。まずは逃げ馬を警戒。最後に急坂があってもペースが遅いと余力が残っているので、そのまま押し切られてしまう。先行馬と差し馬はほぼ互角。追い込み馬だけは割引が必要。広々としたコースなので未脚も重要だが、一定した速いスピードを持續させるのが得意な馬にも歓迎なコース形態。枠順の有利・不利はあまりない。種牡馬成績はスペシャルウィークが勝ち鞍を量産。フジキセキ、アグネスタキオン、マンハッタンカフェなどヘイローは外せない。キングカメハメハも非常に得意なコース。あとはグラスワンダー、タニノギムレット、シンボリクリスエスらロベルト系がいい。テイムオベラオー、キングヘイロー、フサイチコンコルドなどのノーザンダンサー系種牡馬はひと息。クラス別水準ラップ(3F-2F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞(35.0-24.3-35.2=1.34.5)、3歳以上500万(35.6-24.3-34.9=1.34.8)、3歳以上1000万(35.5-23.9-35.0=1.34.4)、3歳以上準OP・OP特別(35.2-23.5-35.0=1.33.7)、3歳以上重賞(35.5-23.6-34.3=1.33.4)

6R 新馬

0 0 0 0 0 0  
7.2 96.3 4.4 67.7 87.1 63.1  
国優 酒学 川栄 小太 岡祥 森太

Table with columns for race number, name, sex, age, weight, and race details. Includes entries like マゼ, プリンシアルーチェ, キシュウブライト, スマートアクシス, タガノビーダッシュ, パープルルン, ピエナキャプテン, ラルムエトワール, タガノコルソ, クリノショウグン, スズカピステー, クリノエメラルド, ウフフ, ヒデノヴィーナス, クリー, クイーンハーツ.

2018年12月15日阪神05回05日06R1300発走 新馬 2歳新 馬馬齢1200ダ 16頭



ダ良:  
ダ稍:  
ダ重:  
ダ不:  
芝良:  
芝稍:  
芝重:  
芝不:  
逃:24%-15%-4%:  
先:53%-45%-14%:  
差:16%-29%-50%:  
追:5%-9%-30%:  
逃先差:9%--:0点  
先逃差:8%--:0点  
先先差:7%--:0点  
先差差:7%--:0点  
先先追:7%--:0点  
逃先追:5%--:0点

スタート地点は向正面直線の左端、2コーナー出口。最初の3コーナーまでの距離は342m、スラッシュ1200ダ、真342角597真350坂901から緩い下り坂。4コーナー出口まで下りが続き、最後の直線距離は352.5m。残り200mが急坂となっている。ダートの短距離なので前傾ラップは当然。下級条件でも前半3ハロンの平均は3.4秒台。京都ダート1200mほど前残りにはなりにくく、差しが決まる。ただし、短距離戦だけに全体的に見れば逃げ、先行勢が有利。枠順はおおむねフラット。頭数、脚質やメンバーによって事情が違ってくるのだが、1200mはダートがスタート地点なので枠順にかかわらず、テンのダッシュ力がある馬が先手を奪いやすい。ただし、コーナー角度は厳しいので外目に進路を取る馬は上手く回らないと、外に振られる。芝と同じくパワータイプの馬が優勢。前で押し切るにも、差すにも馬力が必要になる。種牡馬成績はサウスヴィグラス、アグネスデジタル、コロナドズクエスト、Grand Slam、エルコンドルパサーなどミスターブロスペクター系が上位をにぎわしている。それ以外の系統ではボストンハーバー、ブライアンズタイム、フレンチデピュティ、クロフネなど。ヘイロー系ではフジキセキやゴールドアリュールだが、人気通りで穴は少ない。クラス別水準ラップ(3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(34.9-37.4=1.12.3)、3歳以上1000万(34.8-36.9=1.11.7)、3歳以上準OP・OP特別(34.5-36.4=1.10.9)、3歳以上重賞( )



549 532 523 508 479 469
21.9 17.2 138.3 16.0 8.7 7.4
古吉 小太 高橋 鮫良 武豊 和竜

Table with 16 columns and 30 rows of horse racing data, including names like 'メイショウルクール', '松本好 飯田祐 西', 'ハトマークエース', etc.

2018年12月15日阪神05回05日07R1330発走 500万 3歳上500万定量1400ダ 16頭

Color-coded boxes for horse names: 鮫良, 藤佑, 和竜, 岡祥, 坂瑠, 武豊, 高橋, 森太.

ダ良: 19%-12%-12%
先: 46%-43%-14%
差: 28%-31%-37%
追: 5%-13%-35%
先先追: 7%
差先追: 5%
差先差: 5%
先差追: 5%
先差差: 5%
逃先差: 5%

24点
32点
48点
32点
48点
16点

スタート地点は2コーナー奥ボウケットの芝部分... 阪神1400ダ、直542角507直350坂001...



8R 500万

566 520 516 496 487 476  
11.1 2.3 78.3 45.3 5.3 344.8  
浜俊 川将 藤佑 古吉 和竜 小太

Table with 10 columns: Race No., Horses, Odds, Race No., Horses, Odds, Race No., Horses, Odds, Race No., Horses, Odds. Contains detailed race data for 15 races.

2018年12月15日阪神05回05日08R1400発走 500万 3歳上500万定量1800ダ 15頭

Diagram showing horse positions and names: 酒学, 和竜, 川将, 藤佑, 岩康, 森太, 浜俊, 松風, 三谷, 古吉, 坂瑠, 国優, 熊重, 国恭.

ダ良: 53%-46%-14%  
ダ稍重: 22%-27%-41%  
ダ不芝良: 4%-8%-36%  
芝良: 19%-17%-8%  
芝稍重: 5%-5%-5%  
芝不芝: 5%-5%-5%  
逃: 19%-17%-8%  
先: 53%-46%-14%  
差: 22%-27%-41%  
追: 4%-8%-36%  
先追: 8%  
逃先差: 7%  
先差: 7%  
先差差: 5%  
先逃差: 5%  
先差追: 5%

阪神1800ダ: 直303m角299m直340m角507m直350m坂001m

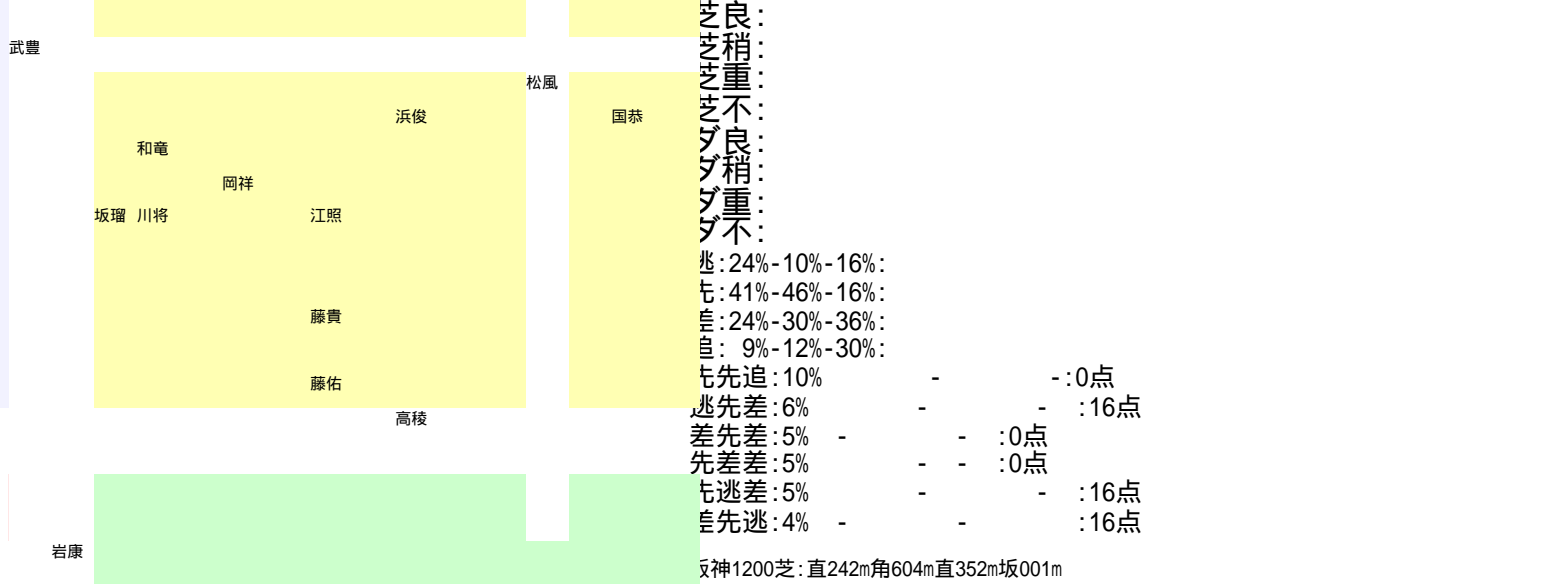
スタート地点は正面スタンド前直線の右。スタートしてすぐに上り坂がある。1コーナーまでの距離は30.3m。ゴール板を通り過ぎてからダートコースをグルリと一周、最後の直線距離は35.2.5m。残り200mが急坂となっている。ダート戦特有の傾向として、1800mでも前半の3ハロンが最も速くなるが、レースによってバラツキが出てくる。ハイペースだと3.5秒台、スローペースだと3.8秒台で最初の600mに入る。その後、中盤からゴールまで一定のペースで流れる。クラスの差は、前半・中盤・後の各3ハロンのペースで表れる。最初の1コーナーまでの距離は1800mよりも若干長めだが、その分からも先手を奪いたい馬が殺到。前へ行きたいのに内枠で出脚が悪いと、詰まって位置取りが悪くなる。よって、枠順傾向は若干1枠が不利で、8枠が有利。少頭数だとあまり関係ないが、多頭数になると逃げ、先行馬は中～外枠の方が競馬がしやすい。脚質は基本的には先行有利だが、派手なマクリ差しが決まることもある。上のクラスで道中のペースが厳しいと、特に差しが決まりやすい。種牡馬成績はトランセンドを輩出したワイルドラッシュが好調。あとはフジキセキ、クロフネ、アグネスデジタル、キングカメハメハ、マンハッタンカフェ、カリスマティックなどが上位。系統の偏りはない。ダンスインザダーク、タイキシャトルは不振。クラス別水準ラップ(3F-3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(37.2-38.0-38.2=1.5.3.4)、3歳以上1000万(37.4-37.8-37.7.5=1.5.2.7)、3歳以上準OP・OP特別(36.9-37.2-37.4=1.5.1.5)、3歳以上重賞(36.5-36.2-36.9=1.4.9.6)

阪神 さざんか賞

540 10.8 岩康 508 23.2 松風 507 3.7 川将 493 10.8 浜俊 479 11.7 武豊 468 8.1 藤佑

Table with 10 columns: Race No., Horses, Jockeys, Odds, Race Results, etc. Includes entries for 2人7.0, 6人10.8, 2人7.0, 10人23.0, 4人8.1, 12人202.3, 13人242.7, 7人10.9, 9人20.9, 5人10.4, 8人11.9, 1人3.7, 11人23.4.

2018年12月15日阪神05回05日09R1435発走 さざんか賞 2歳500万馬齢1200芝 13頭



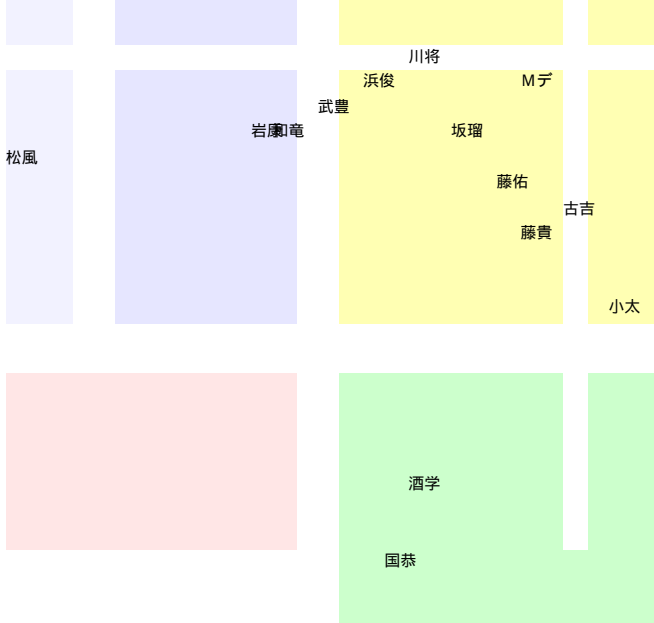
スタート地点は向正面直線半ばより左寄り。内回りコース使用で、3コーナーまでの距離は243m。3コーナーまで距離がやや短いので、枠順は真ん中から内側の方が有利だが、最内枠の成績は悪い。スタート直後から微妙な下り坂になっており、3-4コーナー中間の残り800m付近で本格的な下り坂に突入する。最後の直線距離はAコース時が356.5m、Bコース時が359.1m。直線半ばまで下りが続き、残り200m付近でゴール前の急坂。約120mの間に1.8mの勾配を一気に駆け上がる。AコースとBコースでは直線部分で3m、曲線部分で4m幅員が違ふ。3歳以上の重賞と準OP・OP特別の勝ち時計に大きな差がある理由は、重賞がセントウルSのみを対象となっているからだ。秋開催の開幕週という最も時計が出やすい時期に行われるため、勝ち時計が速く、上がりも速い。結果的に前半3ハロンと後半3ハロンのラップ差がほとんどないという特殊な状況が生まれる。通常は後半3ハロンの方が時計がグッとかかる前傾ラップだ。Aコース時は逃げ-先行馬が有利。Bコースでは逃げ馬が不振で、差し馬が活躍している。種牡馬成績はサララバクシンオーがトップ。ヘイロー系ではダンスインザダーク、アグネスタキオンが上位。フジキセキとスペシャルウィークはよくない。あとはミスタープロスペクター系からマイネルラヴ、スウェプトオーヴァーボード。ノーザンダンサー系ではクロフネ、フレンチデビュティ、キングヘイロー、ファルブラヴが好調。 クラス別水準ラップ(3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(34.3-35.1=1.09.4)、3歳以上1000万(34.2-34.8=1.09.0)、3歳以上準OP・OP特別(33.9-34.8=1.08.7)、3歳以上重賞(33.7-33.9=1.07.6)

10R 赤穂特別

671 608 604 588 564 550
60.0 6.4 58.3 3.9 4.8 32.4
国恭 川将 酒学 Mデ 岩康 武豊

Table with 14 columns and 20 rows of race data including horse names, jockeys, and race numbers.

2018年12月15日阪神05回05日10R1510発走 赤穂特別 3歳上1000万定量1800ダ 14頭



ダ良:
ダ稍:
ダ重:
ダ不:
芝良:
芝稍:
芝重:
芝不:
逃:19%-17%- 8%:
先:53%-46%-14%:
差:22%-27%-41%:
追:4%- 8%-36%:
先先追:8% - -:0点
逃先差:7% - -:48点
先先差:7% - -:48点
先差差:5% - -:48点
先逃差:5% - -:48点
先差追:5% - -:0点

阪神1800ダ:直303m角299m直340m角507m直350m坂001m

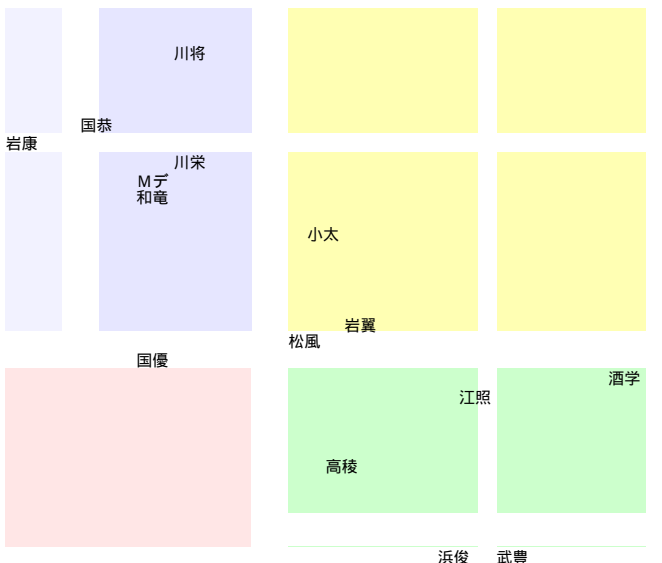
スタート地点は正面スタンド前直線の右。スタートしてすぐに上り坂がある。1コーナーまでの距離は30.3m。ゴール板を通り過ぎてからダートコースをグルリと一周、最後の直線距離は35.2.5m。残り200mが急坂となっている。ダート戦特有の傾向として、1800mでも前半の3ハロンが最も速くなるが、レースによってバラツキが出てくる。ハイペースだと3.5秒台、スローペースだと3.8秒台で最初の600mを走る。その後、中盤からゴールまで一定のペースで流れる。クラスの差は、前半・中盤・後の各3ハロンのペースで表れる。最初の1コーナーまでの距離は、京都ダート1800mよりも若干長めだが、その分からも先手を奪いたい馬が殺到。前へ行きたいのに内枠で出脚が悪いと、詰まって位置取りが悪くなる。よって、枠順傾向は若干1枠が不利で、8枠が有利。少頭数だとあまり関係ないが、多頭数になると逃げ、先行馬は中～外枠の方が競馬がしやすい。脚質は基本的には先行有利だが、派手なマクリ差しが決まることもある。上のクラスで道中のペースが厳しいと、特に差しが決まりやすい。種牡馬成績はトランセンドを輩出したワイルドラッシュが好調。あとはフジキセキ、クロフネ、アグネスデジタル、キングカメハメハ、マンハッタンカフェ、カリスマティックなどが上位。系統の偏りはあまりない。ダンスインザダーク、タイキシャトルは不振。 クラス別水準ラップ(3F-3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別・重賞( )、3歳以上500万(37.2-38.0-38.2=1.5.3.4)、3歳以上1000万(37.4-37.8-37.7.5=1.5.2.7)、3歳以上準OP・OP特別(36.9-37.2-37.4=1.5.1.5)、3歳以上重賞(36.5-36.2-36.9=1.4.9.6)

11R タンザナイトS

609 12.1 和竜 558 20.2 小太 556 46.1 浜俊 542 6.0 Mデ 534 198.7 川栄 524 58.8 松風

Table with 10 columns: Race No., Time, Jockey, Horse Name, Trainer, Odds, and various performance metrics. Includes names like 川将, 国恭, 川栄, Mデ和竜, 小太, 岩翼, 松風, 国優, 江照, 酒学, 浜俊, 武豊.

2018年12月15日阪神05回05日11R1545発走 タンザナイトS 3歳上OPEN ハレ 1200芝 15頭



芝良: 芝稍重: 芝不: 芝ダ良: 芝ダ稍重: 芝ダ不: 逃: 24%-10%-16%: 先: 41%-46%-16%: 差: 24%-30%-36%: 追: 9%-12%-30%: 先先追: 10%: 逃先差: 6%: 差先差: 5%: 先差差: 5%: 先逃差: 5%: 差先逃: 4%: 阪神1200芝: 直242m角604m直352m坂001m

スタート地点は向正面直線半ばより左寄り。内回りコース使用で、3コーナーまでの距離は2.43m。3コーナーまで距離がやや短いので、枠順は真ん中から内側の方が有利だが、最内枠の成績は悪い。スタート直後から微妙な下り坂になっており、3-4コーナー中間の残り800m付近で本格的な下り坂に突入する。最後の直線距離はAコース時が356.5m、Bコース時が359.1m。直線半ばまで下りが続き、残り200m付近でゴール前の急坂。約1200mの間に1.8mの勾配を一気に駆け上がる。AコースとBコースでは直線部分で3m、曲線部分で4m幅員が違ふ。3歳以上の重賞と準OP・OP特別の勝ち時計に大きな差がある理由は、重賞がセントウルSのみを対象となっているからだ。秋開催の開幕週という最も時計が出やすい時期に行われるため、勝ち時計が速く、上がりも速い。結果的に前半3ハロンと後半3ハロンのラップ差がほとんどないという特殊な状況が生まれる。通常は後半3ハロンの方が時計がグッとかかる前傾ラップだ。Aコース時は逃げ-先行馬が有利。Bコースでは逃げ馬が不振で、差し馬が活躍している。種牡馬成績はサラバクシンオーがトップ。ヘイロー系ではダンスインザダーク、アグネススタキオンが上位。フジキセキとスペシャルウィークはよくない。あとはミスタープロスペクター系からマイネルラヴ、スウェプトオーヴロード。ノーザンダンサー系ではクロフネ、フレンチデビュティ、キングヘイロー、ファルブラヴが好調。クラス別水準ラップ(3F-3F)と勝ち時計 2歳OP特別:重賞( )、3歳以上5000万(34.3-35.1=1.09.4)、3歳以上1000万(34.2-34.8=1.09.0)、3歳以上準OP・OP特別(33.9-34.8=1.08.7)、3歳以上重賞(33.7-33.9=1.07.6)

